

台風10号による被害は甚大・連合として!! 岩泉・小本地域にボランティア活動実施!

2016年10月21日・23日・28日・30日に台風10号による被害のあった岩泉小本へ連合として地域貢献を含むボランティア活動を実施した。この間多くの単組組合員の方々に活動をいただき感謝する次第です。

ボランティア活動に当たっては、宮古社協を通じて小本ボサテライトセンター経由で、家屋の床下からの泥だし、敷地内の泥だし、側溝の泥だし、床下梁や柱についた泥の取り方など大変な活動であった。

ボランティアを行う皆さん使命感が強くやり遂げたいという思いから力強い作業をしていただきました。

家主さんから話を聞くと「これから先が全く見えない状況だ」という人が多く、ほとんどが農業で生計を立てている方々が多く見受けられた。

ボランティアに来ていただいた皆さんに多くの家主さんから感謝の言葉をいただきました。

連合岩手として、また協力頂いた各地協・加盟単組の皆さんのお力添えにより、組織力と「地域に根ざした、顔の見える連合運動」を示すことができたように感じている。(*^^)v

10月21日の様子



宮古シートピアなど集合し出発前の証写真 (^_^)/
この日は、連合隊として太平洋セメント労組5名・ユアテックユニオン4名・事務局1名での活動(^_^)/



↑ 出発前のミーティングの様子(^.^)

← 最初は太平洋セメント労組の皆さんで見えない側溝を掘り出していました。ユアテックユニオンの皆さんはこの横にある住宅の床下等の掃除後に側溝の泥だしの応援に!! さらに一般ボランティアの方たちも合流。普通の側溝の約2倍の大きさ (^_^)



(続き)・長さ約200mぐらいはありましたが、20mぐらいを泥上げするのが、限界! ボラセン担当者からは、「側溝が見えるくらいになるだけでも十分です。」とのこと! あとは業者を頼み重機で上げてもらうとのことでした。

このくらい掘っても、底に到達するまではあと三分の二はある感じでした(+o+)
皆さんかなり堪えたようです。(;´Д`)

この日タレントの「なすび」さんがボランティアへ小本サテライトに登場! →→
さすがタレント! カメラが向くとこの笑顔!(^^)! 「写真を一枚よろしいですか?」
一緒に写ってくれました。(^-)☆





10月23日の様子



↑ 10月23日は11名2班に分かれ臨みました。
 岩教組・JP宮古支部・東北電労釜石支部・日作労組・海員組合・気仙地協事務局長・事務局
 この日は連合隊として住宅の床下の泥だしを行いました。
 土囊ではなく直接隣の広場へ一輪車で泥を捨てる流れ！
 床下が普通の住宅より2倍近く深いのです。
 そこに床の梁まで泥がぎっしり！（^^）
 別の班も住宅の床下の泥だし互いに300mしか離れてないところでの作業！
 ←写真の住宅は岩泉町の道の駅近くで、9名亡くなられた施設も目と鼻の先にある場所でした。
 改めて台風10号水害の恐ろしさを実感！！（㊦）

10月28日 15名での活動！
 ユアテックユニオン・太平洋セメント労組・事務局
 2班に分かれての活動、床下の泥だしと梁の掃除、
 泥をかぶった畳処理・側溝の泥だし・住居の周りの泥だしや片付けを行った。（^^）！

10月28日の様子



活動中は気にならないのですが、休憩中会話をすると息が白くはありませんか（㊦）～！



ほっと一息！ランチタイム。
 子猫ちゃんもランチに参加！（^。^）



10月30日の様子

10月30日 12名での活動！

基幹労連でのボランティア活動となった。！

この日の活動は側溝の泥上げかなりの距離あるとのこと！

岩泉町小本サテライトセンターは今日をもちまして活動を終了するとのこと。

なので、昼食時から宮古市にある「わかたけ学園」の生徒さんがお振舞のために調理してくれることとなっている。

昼食後やり残した作業のある班は少し作業をいつもより早めの切り上げとなったようです。

基幹労連では組合員の災害時ボランティア活動教育訓練として実施しているともお聞きしました。ボランティア活動に参加の皆さん本当にお疲れ様でした。<m(_)_m>



事務局としてこの日は受付時に顔出すことしかできませんでした。基幹労連の皆さんにはお詫び申し上げます。

また、小本サテライトセンターが閉鎖となりませんが、岩泉地域を見ればまだまだ手つかずの地域もあることから、岩泉町内のボランティアセンターは継続、そのセンターを中心に活動を展開することのようです。

一日も早い復興をお祈りいたします。<m(_)_m>

今回の災害ボランティア活動では多くの加盟単組や組織からのご協力により、連合で目指している、「地域に根差した 顔の見える活動」においては多少なりとも成果は見られたと思っている。

しかし課題も多く、今後の組織会議の中でそれらの反省を踏まえ、連合岩手としての対応を構築していく必要があるように思えた。

なお今回の岩泉小本ボランティア活動人員合計としては以下の内容となっている。

※期間10月14日(金)・16日(日)・21日(金)・23日(日)・28日(金)・30日(日)

・気仙地協	延べ人数	16名
・釜石・遠野地協	延べ人数	14名
・宮古地協	延べ人数	19名
・事務局	延べ人数	5名
・総延べ人数		54名

参加単組名

岩教組 ・ ユアテックユニオン ・ 太平洋セメント労組 ・ JP労組
海員組合 ・ 東北電労 ・ 日作労組 ・ 基幹労連
気仙地協事務局 ・ 釜石・遠野地協事務局 ・ 宮古地協事務局

以上

連合宮古地協 「歳末助け合いカンパ」のご協力について！

2016年も残すところあと1か月半となり宮古地協としても大会終了後の活動として、「歳末助け合いカンパ」の取り組み。！

昨年暮れには加盟組合の皆さんの善意により、宮古社協、岩泉社協の2施設に各5万の寄付をしたところでした。

今年度は宮古社協と田野畑社協への寄付を予定しておりましたが、台風10号の被害などを踏まえ、宮古社協と岩泉社協と昨年と同じ2施設に寄付をすることを幹事会にて確認をしたところでした。

加盟組合・組合員多数のご理解とご協力をお願いいたします。

昨年12月24日岩泉社協への「歳末助け合いカンパ」寄付の様子。↓(写真)



連合岩手宮古地域協議会 第28回年次大会開催!

去る2016年11月10日(木)18時～「宮古市 レストランほりた」にて、宮古地協第28回年次大会を開催し、残り1年間の予算・活動方針を満場一致にて確認をしたところです。

この日の宮古地協年次会は連合岩手各地協の皮切りとなり、連合岩手からは齋藤 健市 新会長・大槻 忍副事務局長を迎え、民進党岩手県連第2区総支部支部長元衆議院議員 畑 浩治氏、社民党宮古総支部代表 阿部 功氏、平和環境宮古地方労センター議長 伊藤 裕一氏、宮古地区友愛会議 議長 沢口 浩久氏、東北労働金庫宮古支店長 池田 敏郎氏、全労済釜石支所長 中川 博喜氏、宮古市議会議員 竹花 邦彦氏の出席をいただき大会に花を添えていただいた。

経過報告においては、組織拡大に課題があるとしつつ、青年委員会の活動では交流会など一定の評価はあった。また、決算報告では、苦しいながら活動は活発に行われたものの、平和行動等参加できず残念なところもあり、昨年よりは若干残す形となった。

活動方針については、残り1年で出来ていない活動を目標に活発な活動にする旨を承認を頂いた。予算案については、活発な活動を認められ、昨年よりは若干ではあるが、交付金の増額があり、より活動の幅が広がるとして、青年委員会の活動への増額等承認された。

今季衆議院議員選挙が噂されており、今の「国民を蔑ろにする政治」から転換すべく、連合宮古地協としても連合岩手と連携し政治活動強化を図って行く!

大会の締めくくりとして、花輪議長から「労働者が安心して暮らせる社会の実現」のために「連合宮古地域協議会一致団結してガンバロー」の掛け声と拳を上げ大会参加者で丸となり大会を盛り上げた。 \ (°ロ\)(/ロ°) /

皆さんのご協力に感謝申し上げます。

連合岩手宮古地域

← 花輪議長のあいさつの様子!
齋藤連合岩手新会長から挨拶! ↓



← 元衆議院議員の畑 浩治氏から挨拶 (民進党第2区総支部長)



社民党宮古総支部代表 阿部 功氏から挨拶 →→
団結ガンバローの様子 ↓



齋藤 健市連合岩手新会長 宮古市・宮古商工会議所 宮古社協表敬訪問

去る2016年10月29日(土)盛岡市「ホテルニューカーリーナ」において、連合岩手第28回年次大会を開催、本年度は役員改選期ではないものの、豊巻浩也会長が家庭の事情により退任となることから、役員人事を行い齋藤健市自治労県本部委員長が残任期間連合岩手会長に就任することを承認され、新会長誕生となった。

宮古地協大会に合わせ、宮古市内の団体に表敬訪問を実施した。(^^)



← 宮古市役所を表敬訪問! 山本市長が出張のため、山口副市長から対応いただいた。

(宮古社協では葛事局長から対応いただいたが、写真を撮るの忘れてました。(^^;))

も氏専会所 →
らか務頭へ
から理の表
った出事花敬
た。迎の花古
え吉坂訪
て水と問
て水と議

